

道徳公園で、納涼のタベが開催されました。学区のブースでは、スーパーボールすくいやふうせん釣りなど、子どもたちが楽しめる縁日を開いていました。

連日の酷暑で、夕方になっても気温は高いため、大型扇風機を使ったミスト発生装置を準備したり、水分補給を呼びかけたりと熱中症予防にも配慮していました。

やぐらの上では女性会の方々が、やぐらの周りでは住民の方々が、様々な曲の踊りを楽しまれていました。



由緒ある浴衣



▲女性会のそろいの浴衣は40年以上前に町内会で依頼してつくったデザインだそうです。今は、同じデザインでは作れないということで、大事に受け継がれています。

いりゃあせ南都



▲いりゃあせ南都が、元気な演舞を披露しました。「今年もどまつりに参加しますが、楽しむことが一番です。目いっぱい楽しんで踊ります。応援してください！」

抽選会



▲祭りの最後に、お祭りチラシの三角くじで抽選会が行われました。一等は自転車で、当選された方は、とても驚いていました。その他、豪華景品にも歓声があがりました。

参加者の声

- ・中学校の友達と来てるけど、同じメンバーでもお祭りはいつもより何だか楽しいね。
- ・子どもの頃より人が少ない。昔は学区のお店もいっぱい出てたけど今は外のお店ばかりでちょっと寂しい。自分たちで準備して参加できる祭りがいいな。(高校生)

主催者の声

- ・学区だけではできないのが寂しいですが、協力してやることで、子どもたちが楽しめる祭りになればうれしいです。
- ・盆踊り、今年の新曲はマツケンサンバです。テンポが速くて難しいけど、踊ることは楽しいです。一緒に踊って、みなさんと“楽しい”を共有したいですね。